

**フォルクスワーゲン ルポ GTI カップ ジャパン 2004 最終戦(美祿)リザルト**

100km 耐久レースにおいて驚異の完走率 100%を達成

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:梅野 勉)がサポートする、JAF(日本自動車連盟)公認ナンバー付きワンメイクレース、“フォルクスワーゲン ルポ GTI カップジャパン 2004”(以下:LCJ)の、今年度のシリーズ最後を飾る第5戦が、9月19日(日)セントラルパーク MINE サーキット(所在地:山口県美祿市)にて開催されました。

当日は、JAF 公認ナンバー付きレースとして国内初となる、「ルポ GTI カップカー」(出走14台)、「ニュービートルカップカー」及び「ゴルフ GTI」(計10台)の3車種24台の混走で実施。ローリングスタートで始まり、途中1回のピットストップを義務付け、ドライバー交代も可能とするなど、距離3.330kmのセントラルパーク MINE サーキットを30ラップする約100kmの耐久レースとして競われました。

ルポGTIカップの「エキスパート」クラスでは、GT選手権、スーパー耐久等でシリーズチャンピオンを獲得した実績を持つスポット参戦の青木選手がPPを獲得。コンビを組む有富選手も好タイムでアシストし、耐久戦の初優勝を飾りました。

「クラブマン」クラスでは、第2戦、第4戦でトップの白石選手が、豊富な練習量に裏打ちされた速さによりクラストップでフィニッシュ。シリーズクラス最多の3勝目をあげました。尚、両クラス含め出走した14台は全車完走を果たし、改めてフォルクスワーゲンの耐久性の高さが実証される事となりました。

「エキスパート」のシリーズ賞として、ドイツホッケンハイムで10月1日(土)、2日(日)に行われる「ADAC ポロカップ最終戦」への出場権が、1位壺林選手の辞退に伴い、2位の増淵選手に渡され、「クラブマン」のチャンピオン中村選手にはルフトハンザ航空よりヨーロッパペア往復航空券が贈呈されました。尚、決勝におけるルポGTIカップカーのベストラップタイムは坂本選手の1'55"611でした。

第5戦:ルポGTIカップ決勝正式結果

クラス/予選	シリーズポイント	ドライバー/車名	周回	所要時間	クラス/予選	シリーズポイント	ドライバー/車名	周回	所要時間
Ex-1	19/12	青木孝行 / 有富誠一郎 ADVAN ルポ	30	59'47"74	Cl-6	29	後藤稔 日本パーカライジングルポ GTI	29	58'41"60
Ex-3	59/10	増淵栄男 / 坂本祐也 i-MAGIC+TeamDUO	30	59'53"93	Cl-3	76/46	岩本匡史 / 阿野英雄 Castrol Lupo GTI	29	58'42"20
Ex-4	8/9	村上政 / 河口学 エンジン・ルポ GTI	29	58'32"79	Cl-4	46/8	大谷達也 / 高平高輝 チョロQレーシング CG ルポ	29	59'11"74
Ex-2	21	佐藤孝洋 Tipo レーシングクラブ・ルポ	29	58'33"55	Cl-5	39/6	丸山徹 / 小野泰治 MANIACS ルポ	29	59'12"69
Cl-2	75	白石隆 ドクビアンコ ラインハートルポ	29	58'40"62	Ex-5	1/0	金森敏一 / 七原智明 K'ZAUTO LupoGTI	29	59'20"86

VGJインターネット ホームページでは、ルポ GTI カップ専用のアイコンがシリーズ期間中表示され、いつでも簡単にレース情報などをご覧頂くことが出来ます。<http://www.volkswagen.co.jp>

VOLKSWAGEN *Racing*

ADVAN

Castrol

CATZ

SACHS

CHORO Q

Lufthansa

JTB

HEAD
twentyfour seven

COX

NPSM
NEW PACIFIC SPORTS MARKETING INC.

Volkswagen Tokyo

Volkswagen Japan

お問い合わせ先
ID、パスワードの発行 URL
お客様お問い合わせ先

広報部 製品広報 安達、相澤
http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp
フォルクスワーゲン カスタマーセンター

Tel: 03-5575-7362 e-mail: vw-pr@vgj.co.jp

Tel:0070-800-551133